

謹んで新春のお慶びを申し上げます

旧年中は未曾有の災禍の中、皆様からの格別のお引き立てを賜り誠に有難く厚く御礼申し上げます。本年も「安心・安全」「防災・減災・復旧」「環境・エコ」をコンセプトに製品開発へ取り組み皆様にご満足頂ける製品・サービスをお届けできるよう社員一同一丸となって取り組む所存でございます。皆様のご健勝とますますのご発展を心からお祈り申し上げます。

執行役員 営業部門 加工品営業本部長 家坂 正史

雨水貯留槽支持力対策にグランドセルマットレス採用 グランドセル® マットレス工法／NETIS 登録番号：CG-160016-VR

東京インキ株式会社 名古屋支店 加工品営業部 安達 英志 (名古屋 出身)

近年、気候変動が激しくなり、ゲリラ豪雨と呼ばれる大雨や大型台風災害が増加しています。その中で、地下に雨水を効率良く且つ安全に貯留し、流出抑制や河川の氾濫、洪水などの災害対策として、「プラスチック雨水貯留槽」需要が拡大しています。このプラスチック雨水貯留槽の支持力対策として、この度、大銃産業(株)様と協業し、NETIS 登録もされている「グランドセルマットレス工法」が「適切な設計方法」「必要な強度・耐久性」「容易な施工・出来形管理」を認められ、支持力対策工法として公益社団法人雨水貯留浸透技術協会の認定をいただきました。今では、実現場でも採用が増えております。適用条件として、地盤は「N 値 \geq 1」、グランドセル設置厚さは30cm～60cm(グランドセル 150MP もしくは 200MP を使用)、設置構造物より 35° 分散で張り出し、貯留槽から懸かる 100KN/m²程度の設計荷重に充分対応が可能となっております。

グランドセルマットレス工法は、中詰材に砕石を用い、吸い出し防止材で巻き込み、透水性を確保した構造となっております。本来の目的である「浸透阻害行為対策」の効果を妨げること無く、従来のセメント改良及び良質土置き換えで必要とされる適用の巾と深さの掘削を少なくし、全体の作業効率を改善させることもできます。

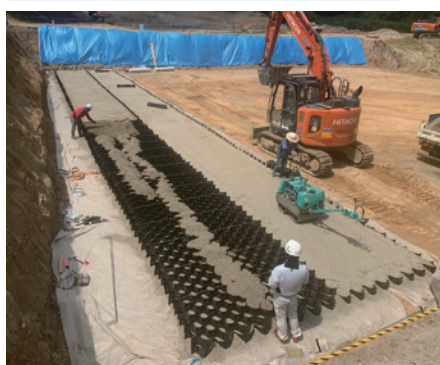
「古事記」「日本書紀」「万葉集」等に記載されている古代の地名も多く、また、飛鳥文化以前の古代史の舞台としても注視されている、日本の歴史に深くかかわる奈良県で、今回このグランドセルマットレス工法が、防災・減災対策として採用されました。

今後も、国土強靱化を担う工法の礎となるべく、全国での「グランドセルマットレス工法」の普及に努めます。

- 施工概要 施工場所：奈良県
- 使用銘柄：グランドセル® GN-150MP (2449.7m²)
タフネル® EX-40 (2700m²)
- 施工計画：雨水貯留槽 / 2,300m² (貯留タイプ)
マットレス厚 / 30cm (150 × 2 段)
マットレス支配面積 / 1,172m² (36.16m × 32.4m)

*タフネル® は三井化学株式会社の登録商標です。

施工状況



テラグリッド工法 北の大地で実績が増加中

テラグリッド® 工法 / NETIS 登録番号：HK-160018-A

東京インキ株式会社 札幌営業所

北海道横断自動車道はその名の通り北海道を西から東へ横断する道路で、新千歳空港で有名な北海道千歳市から北海道釧路市の阿寒ICまでの約241kmが開通している道路になり、現在その先の釧路西ICまで繋げるべく工事が行われている道路になります。

この道路ボックスカルバートの脇のり面部の処理として、従来はブロック積等が使用されておりましたが、国立大学法人北見工業大学様、岡三リビック(株)様との共同開発により補強土壁工法のテラグリッド工法を開発し、北海道内でも多く採用いただける様になって参りました。ハニカム状のグランドセルを使用することで、釧路の様な寒冷地でも凍上による大きな残留変形を抑制でき、ジオグリッドとの併用で背面盛土の安定にも寄与できます。

何より、施工が難しくなく、誰でも施工が可能な工法になっております。また、工期を短縮することができるので、働き方改革にも寄与できる工法になっております。

今後もテラグリッド工法が皆様のお役に立てる様に頑張って参ります。

■ 施工概要

工事名：北海道横断自動車道釧路市湯内改良工事

施工主：北海道開発局釧路開発建設部

施工業者：山洋建設株式会社

施工場所：北海道釧路市内

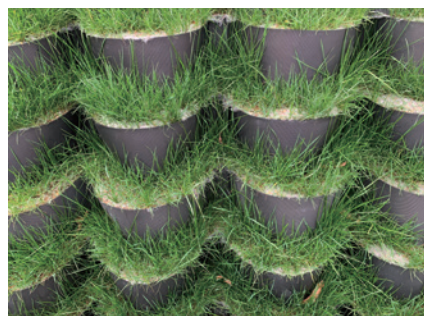
使用銘柄：グランドセル® GW-200TG (323枚)

トリグリッド® EX-40 (600㎡)

ボックスカルバート脇4か所の

ブロック積よりVE提案にて変更。

緑化状況



写真提供 岡三リビック(株)北海道支店

施工状況



東京インキ株式会社
TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.

<https://www.tokyoink.co.jp>

本社 / 〒114-0002 東京都北区王子 1-12-4 TEL.03-5902-7627
札幌営業所 / 〒065-0020 札幌市東区北二十条東 18-2-1 TEL.011-784-7772
仙台営業所 / 〒980-0801 仙台市青葉区木町通 2-1-18 TEL.022-274-3531
新潟営業所 / 〒950-0087 新潟市中央区東大通 1-2-25 TEL.025-245-3141
名古屋支店 / 〒460-0022 名古屋市中区金山 1-12-14 TEL.052-331-1515
大阪支店 / 〒543-0013 大阪市天王寺区玉造本町 1-28 TEL.06-6761-0077
広島営業所 / 〒732-0827 広島市南区福荷町 5-18 TEL.082-568-4400
福岡支店 / 〒816-0912 福岡県大野城市御笠川 3-13-5 TEL.092-503-8979